

代表質問 (2)

在宅看取りの視点を含めて、どのような事業を行うのか。

市長 24時間365日の緊急対応と定期的な自宅訪問を行う在宅療養支援診療所及び医療的ケア付きホームホスピスの整備を予定している。事業の開始時期は2020年秋ごろを目途に進める。

質問 スポーツ施設の確保に努めることだが、方向性は。

市長 スポーツ施設10施設の利用状況は増加傾向であり、環境の整備を行う。

質問 旧東町テニスコートの代替施設の確保に向けた取り組みは。

市長 新たなスポーツ施設、スポーツフィールドの整備について、都立公園、市内の大きな公園や公共施設の跡地活用等具体的に検討を進める。

災害に強い快適な都市インフラ整備を進めようについて

質問 (仮称) 泉小学校跡地公園が整備されるが、防災機能としてどのような機能を想定しているのか。

市長 整備後は避難広場として指定を行う。かまどベンチ、マンホールトイレなど防災設備を配置し、防災備蓄倉庫や防災パーゴラを設置し、災害応急対策の充実を図りたい。

質問 通学路の安全対策として防犯カメラを設置しているが、さらなる安全のため、増設の検討が必要だ。財源確保の見通しは。

教育長 都の補助金を活用し、小学校区に5台、計90台設置した。地域の方からは児童生徒の安全確保に加え、地域全体の防犯に寄与しているとの声がある。都の設置補助事業が改めて平

成31年度から3年間実施されることとなり、増設に向けて検討を進めていく。

質問 ひばりが丘駅南口駅広場のバリアフリー化工事が完了したが、駅前広場に通じる市道104号線は歩道の幅員が十分でなく、改良すべきだ。

市長 沿道の状況など、歩道幅員の変更等も含めて基本設計を行う中で検討する。

質問 私道整備工事予算を増額すること。自由民主党西東京市議団として長年要望しており、評価する。予算増額に当たり、状況をどのように捉えているのか。

市長 整備工事は毎年度予算の範囲内で順次工事を実施しているが、申請から施工までは長い期間がかかっていた。整備待ちの状況解消に向け進捗を図る。

質問 駅周辺の公共性が高い私道については積極的に寄附を受けるべきだ。

市長 計画上の位置づけの整理も必要であり、課題の整理を進めていく。

質問 東伏見駅周辺地区まちづくり構想では、都市計画道路路西3・4・17号線の早期実現が必要とされており、連続立体交差事業とともに実現すべき事業だ。

市長 道路整備事業の進捗状況や市の財政状況を踏まえ、検討を進める。

質問 10月から始まる資源物の戸別収集については、集合住宅に対しての周知は。

市長 集団回収の奨励、民間事業者との契約によるアルミ缶回収の奨励、公共施設での缶の臨時回収場所の設置などの検討を進める。

質問 はなバスについて、乗降調査結果等を踏まえ、地域交通会議で運賃やルー

トを見直す際の基準を検討している。どのような評価指標を検討しているのか。

市長 収支率とバス停における1人当たりの年間乗降回数、2つの指標を設定した。これをもとに各ルートの評価を行い、効果を検証する。

質問 交通空白・不便地域の解消について検討経過は。

市長 移動支援について地域の皆様、事業者、タクシー事業者、バス事業者と勉強会を7回行い検討してきた。早急に対応できるか否かの観点から6月ごろから実証実験を行う予定だ。

あなたと変える、いっしょに変えるについて

質問 下野谷遺跡について、史跡整備の実施計画に着手するが、整備をきっかけにまちのにぎわいを創出する地域資源としての価値が高まる取り組みが必要だ。

教育長 さらなる活用のための整備内容をまとめた史跡下野谷遺跡整備基本計画を策定する。縄文空間を体験できる整備を進め、竪穴式住居の復元など、都市部の史跡整備のモデルとなるような遺跡を目指す。



竪穴住居の骨格復元等がある下野谷遺跡公園

発信も有効に活用される。地域情報化を踏まえた方針策定と環境整備は。

市長 情報発信サービスを効果的に推進するため、庁内に検討組織を立ち上げ、地域情報化の観点から検討する。

質問 女性の働き方サポート推進事業について、ハンサム・ママフェスタもエネルギーを感じる事業だ。今後の取り組みは。

市長 参加者アンケートで9割以上の方から満足のお声をいただいている。今後は企業などへの販路拡大を支援していく。

質問 新たな拠点整備に対する支援とは。

市長 事業により構築された女性同士のネットワークの拠点となる施設を市内で開設する事業者が整備費の一部を補助する制度だ。次世代への責任をしっかりと果たそう

質問 待機児童対策について、市内の保育施設は着実に増えているにもかかわらず待機児童が依然として100人を超える状況だ。これまでの取り組みと今後の見通しは。

市長 平成27年度から平成30年4月1日の新規開設を含めて全体で約800人の受け入れ拡大を図ってきた。平成31年度は人口推計や保育のニーズ調査等を踏まえ、



子育てしながら起業する女性たちによるイベント「ハンサム・ママフェスタ」

量の見込みと確保量を検討し待機児童の解消を目指す。

質問 学童クラブについて、共働き家庭が増加しており定員を超過している学童クラブもある。4月に中原学童クラブを設け、平成31年度は芝久保小学校内での開設に向けて準備を進めているが、整備状況は。

市長 学童クラブへの入会希望者が増加しており、余裕教室等を活用した施設確保に努めてきた。引き続き児童館や放課後子供教室等とも連携し、定員超過解消に向けて取り組む。

質問 学校体育館への空調設備の設置について、自由民主党西東京市議団としても実現に向け取り組みを要望しており、小学校17校、中学校7校で基礎調査を実施するが、ひばりが丘中学校新校舎と設計中の中原小学校への対応、今後のスケジュールは。

教育長 ひばりが丘中学校の体育館にはクールビット方式を採用、中原小学校は建て替え工事の際に空調設備を設置する。今後の方針としては、部活動利用や使用頻度から中学校の設置を優先する。小学校については、今後検討する。

質問 住民票等自動交付機の廃止の方針が示されたが、マイナンバーカードによりコンビニエンスストアでの取得が可能になったとはいえ、現状の交付率を考えると廃止時期は再考すべきだ。

市長 本市は自動交付機の利用率が高いことから8月末に廃止を予定していた時期を1年延期し、マイナンバーカードの普及促進と自動交付機の廃止の周知に徹底して取り組む。

写真募集

議会だよりに掲載する写真を募集します!

かわいいお孫さんの写真や、風景写真など、あなたのベストショットをぜひお送りください。

過去の応募写真

第76号掲載

規格 データの場合…メールあるいは収録したCD-ROM等
プリントの場合…L版以上

内容 撮影対象は何でも結構です。ただし、人物が明らかに特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。

送付方法等 撮影者の①住所、②氏名、③電話番号、④撮影場所・年月日、⑤作品名及びその説明、⑥市外在住の方は西東京市とのかかわり(在勤・在学の場合は会社名・学校名を明記)を別紙にご記入の上、下記までお送りください。
※応募作品は原則として返却できません。

送付先 議会事務局 〒188-8666 西東京市南町5-6-13
問い合わせ TEL042-460-9860(直通)
メール:gikai@city.nishitokyo.lg.jp

質問 オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成のためにも障がい者スポーツの充実が欠かせない。今後の事業予定は。

市長 平成30年12月にオランダのホストタウンとなることが決定したことから広報・PR事業に努め、障がい者スポーツの普及啓発やオリンピック、パラリンピアンによるスポーツ教室など気運醸成に努める。

質問 雨水溢水対策について、ゲリラ豪雨による道路冠水など市民生活に重大な影響を及ぼしている。整備の考え方は。

市長 市内の溢水箇所は68カ所だが、対策済みの箇所は26カ所となった。緊急性を検討し、順次整備する。

質問 学校飼育動物の位置づけを人権教育の推進、生命尊重教育の推進により広い視点で捉えるべきだ。

教育長 東京都獣医師会と連携し、すぐれた実践事例の提供や実態に応じた指導・助言を行っていく。

質問 サマー子ども教室事業、児童館ランチタイム事業について、試行期間を1年延長し、子育て・子育てワイワイプランの中間見直しの中でどのように実施するのか。

市長 検証結果を踏まえ、サマー子ども教室では社会教育課や学校施設開放運営協議会と連携し、学童児童も参加できるよう教室形式で実施すること、児童館ランチタイムではより多くの児童館で実施できないかなど検討する。

質問 子育て世代包括支援センターの設置について、包括的、横断的な支援を通じて妊産婦や乳幼児等の生活の質の改善や向上、良好な子育て環境の実現・維持していくことが重要だ。

市長 市の常勤保健師、助産師の資格を持つ母子保健コーディネーターを配置し専門性の高い業務を実施している。これまで以上に連携を図り包括的な体制の整備を行う。